

『私たち佐久地域の「水」の未来を考えよう!』講演会(案)

開催概要

1 開催目的

佐久地域はフォッサマグナに位置し、活火山である浅間山及び旧火山である八ヶ岳連峰の厚い噴出物から成る火山砕屑岩層及び数枚の溶岩層を帯水層とする豊富な地下水資源に恵まれた地域といわれており、佐久地域及びその周辺地域で足並みをそろえ、地下水等水資源を保全する取組を実施してきた。

今後、佐久地域が一体となって流域における保全及び有効利用を図るためには、利用できる水循環過程にある地下水資源供給量を水資源の利用と管理に利用できる精度範囲で見積もることが必要不可欠であることから、平成24年度から平成29年度の6年間、佐久地域の地下水賦存量調査を実施してきた。

この調査結果をもとに、地下水盆を共有している佐久地域で水資源を管理(水資源保全に係る施策を実施)する佐久地域流域水循環計画(仮称)を策定することで、水に対する各市町村の課題の解決や不安の解消、地域の活性化につながることを目的とする。

2 開催日時

平成31年1月21日(月)午後1時30分から午後3時30分まで

3 開催場所

佐久市佐久平交流センター 第5会議室(192名)

(住所:佐久市佐久平駅南4-1 電話:0267-67-7451)

4 開催内容

(1)開会

(2)あいさつ

(3)講演「(題名)」 信州大学工学部水環境・土木工学科 教授 中屋 眞司 氏

(4)質疑応答

(5)閉会

5 主催

佐久地域流域水循環協議会

※構成市町村(小諸市、佐久市、東御市、小海町、佐久穂町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、軽井沢町、御代田町、立科町)